

お手入れ方法について

普段のお手入れ方法

- まずは柔らかい布やスポンジで水拭きしてください。汚れが取れない場合は柔らかい布やスポンジに中性洗剤を付けて拭き取った後、水拭きしてください。尚、水拭き後は必ず乾いた布でよく拭き、乾かしてください。
- 中性洗剤で落ちない汚れは、メラミンスポンジで水拭きするか、エチルアルコール（薬用アルコール）などで拭いてください。尚、メラミンスポンジを用いる場合、擦り過ぎるとメラミン化粧板の艶が変化することがありますのでご注意ください。
- 酸又はアルカリ性洗剤・漂白剤は使用しないでください。万が一このような薬剤が付いた場合には、速やかに拭き取り、水でしっかりと拭き上げてください。変色や艶の変化など、表面が侵されることがあります。
- ナイロンたわしやスチールウール、研磨剤入り洗剤などは使用しないでください。表面にキズがついたり、艶が変化したりすることがあります。

しつこい油汚れの場合

- 水拭きだけでは汚れを除去できないため、中性洗剤を使用して掃除する必要があります。まず、**中性洗剤をメラミンスポンジに含ませて拭き、油汚れを除去し、次に、清浄なメラミンスポンジか布に水を含ませて拭き上げてください**。メラミンスポンジや布は、都度、清浄なものへ交換してください。
- それでも除去できない場合は、中性洗剤又はエタノールを直接汚れに吹きかけるか、**染み込ませた布等をかぶせて数分漬け置きした後、拭き取ってください**。洗剤の場合は水拭きで仕上げ拭きしてください。

化粧板表面に拭きムラを残さないために

清浄な布等を使用し、一定方向に拭きあげることがポイントとなります。また、一度使用した布（汚れの付着した面）は使い回しをしないこと、往復運動では拭かないことも重要となります。使い回しをすると、一度拭き取った汚れ（＝布に付着した汚れ）を化粧板表面に戻してしまうことになります。また、往復運動で拭くと、一旦拭き取った汚れを引き延ばすだけとなり、完全に拭きムラなく拭きあげるのは困難です。これは、特に揮発性の高いもの（溶剤）で拭き取る場合に顕著となります。

<まとめ>

メラミン化粧板表面に付着した汚れを除去する場合、付着した汚れの種類によって何を使用するかを選定しますが、**付着した汚れが不明な場合には、弱いものから使用し、徐々に強いものを使用していくようにしてください**（弱いものから順に、水→中性洗剤→エチルアルコール（薬用アルコール）→ベンジン→シンナーで、汚れの種類によっては水を含ませたメラミンスポンジも効果的です）。汚れが付着した部分の一部分を拭き取り試行して頂き、変化があればその方法で除去できると考えられます。尚、いずれの汚れの場合も、汚れを除去したら、**必ず中性洗剤や水を含ませた清浄な布にて拭き上げた後、乾拭きをして、水分を拭き取る様にしてください**。水分を拭き取らずに放置しますと、その部分が再度拭き取り跡となって残る可能性があります。

<参考>

メラミン化粧板には様々な色柄・表面仕上げがあり、スリキズや汚れ（手垢、コップ跡等）が目立ち易さは色柄・表面仕上げによって異なります。一般的に、色調としては、淡色系柄の方が目立ちにくく、逆に濃色柄の方が目立ち易くなります。